

# ETCPRO6 取扱説明書

2022 年 9 月版

## 目次

1.はじめに .....	2
2.システム要件 .....	2
3.機器構成・接続 .....	3
3-1. 接続機器 .....	3
3-2. カードリーダーの接続 .....	3
3-3. 卓上プリンタの接続 .....	5
4.利用履歴データ .....	6
4-1. 概要 .....	6
4-2. データ構成 .....	6
4-3. グループ名とカード NO の入力 .....	6
4-4. パフォーマンス警告 .....	6
5.操作方法 .....	7
5-1. 起動 .....	7
5-2. 通信ポートの設定 .....	10
5-3. 機器、カード状況の確認 .....	11
5-4. カード読込 .....	12
5-5. 画面消去 .....	15
5-6. DB 登録 .....	16
5-7. DB 読込 .....	18
5-8. DB 削除 .....	20
5-9. 標準印刷 .....	23
5-10. 卓上印刷 .....	25
5-11. CSV 出力 .....	27
5-12. 重複レコード表示 .....	30
5-13. 重複レコード削除 .....	32
5-14. 表示設定 .....	34
5-15. バージョン情報 .....	35
6.オプション機能 .....	36
6-1. 「カード NO」表示の変更 .....	36
7.トラブル対応集 .....	37

## 1.はじめに

本書は、ETCPR06 ソフトウェア (以下 ETCPR06) を利用し、パソコン上で利用履歴明細を管理運用、または印刷する方法を記したものです。

## 2.システム要件

ETCPR06 は以下の環境で動作します。

下記要件を満たしていないパソコンに ETCPR06 をインストールした場合、正常に動作しない可能性がありますのでご注意ください。

### [システム要件]

OS	Microsoft Windows 10 日本語版 (64 ビット) ※ バージョン 1607 以降 Microsoft Windows 11 日本語版 (64 ビット)
画面解像度	1024×666 ピクセル以上
.NET Framework	4.8 ※ Windows10 の更新がされていない PC では、.NET Framework4.8 が組み込まれていないことがあります。その場合、必要に応じた Windows10 の更新と .NET Framework4.8 のインストールが必要です。 ※ Windows11 には通常、.NET Framework4.8 が組み込まれていますので、.NET Framework4.8 のインストールは必要ありません。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation. の米国及びその他の国における登録商標です。

Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

### [インターフェース]

ETCPR06 に接続する機器によって、以下のインターフェースが必要になります。

カードリーダー	シリアルポート*、もしくは、USB ポート (USB シリアル変換ケーブル使用時)
卓上プリンタ	USB ポート

※ シリアルポート: RS232C D-sub 9ピンコネクタ

### 3. 機器構成・接続

#### 3-1. 接続機器

ETCPR06 は以下の機器と接続し通信することができます。

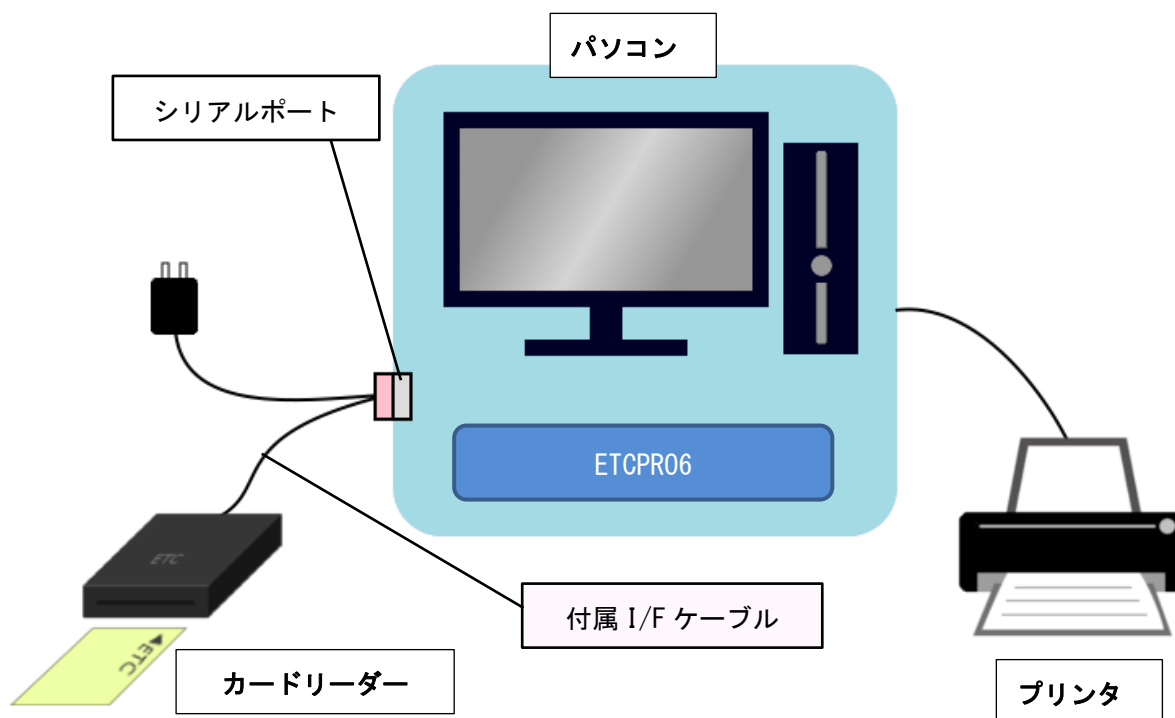
カードリーダー	DU-530, DU-590
卓上プリンタ	EP-D13, EP-D19

#### 3-2. カードリーダーの接続

カードリーダーの接続には付属の I/F ケーブル (AC 電源アダプタ付き Y 型通信ケーブル) を使用します。パソコンにシリアルポートがある場合とそうでない場合では接続方法が異なります。

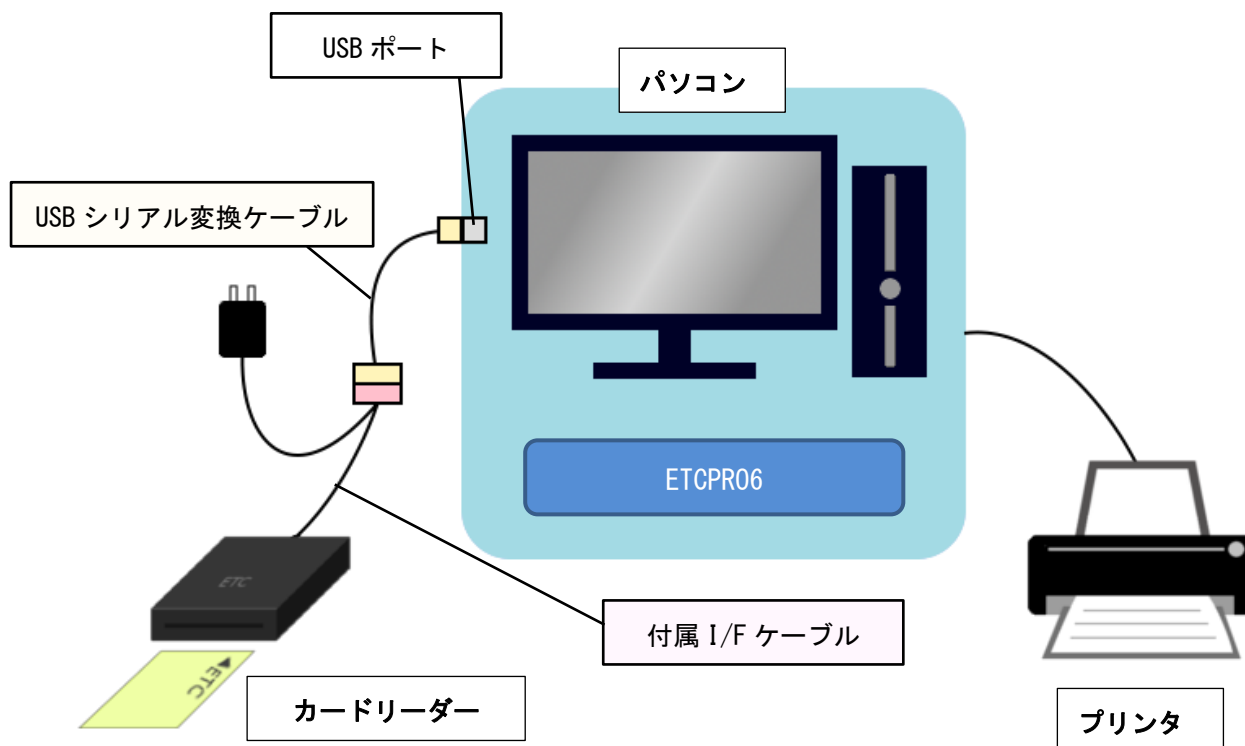
##### a) パソコンにシリアルポートがある場合

パソコンにシリアルポートがある場合は、付属の I/F ケーブルをシリアルポートに接続することでカードリーダーと接続できます。



b) パソコンにシリアルポートがない場合（USB シリアル変換ケーブルを使用する場合）

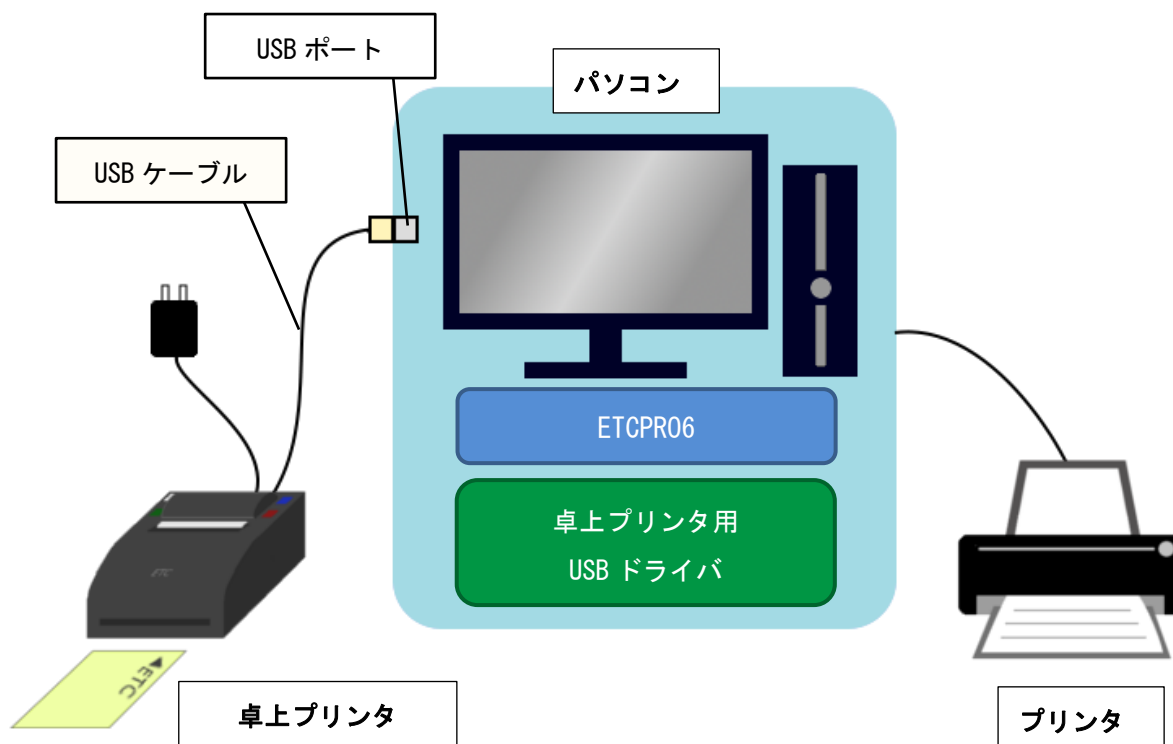
パソコンにシリアルポートがない場合は、市販の USB シリアル変換ケーブルと付属の I/F ケーブルを使用することで、カードリーダーと接続できます。



※ USB シリアル変換ケーブルを使用する際は、メーカーの取扱説明書等をよく読み、パソコンに対応するドライバをインストールしてからご使用ください。

### 3-3. 卓上プリンタの接続

卓上プリンタの接続には別売の USB ケーブル、もしくは、市販品の USB ケーブル (GB00-US1400 相当) を使用します。



※ 接続には専用ドライバのインストールが必要です。

<https://www.denso-wave.com/download/etcp/epd3.html> から、専用の USB ドライバをダウンロードし、セットアップマニュアルの「5. 卓上プリンタ USB ドライバインストール手順」に書かれている手順でインストールしてください。

## 4.利用履歴データ

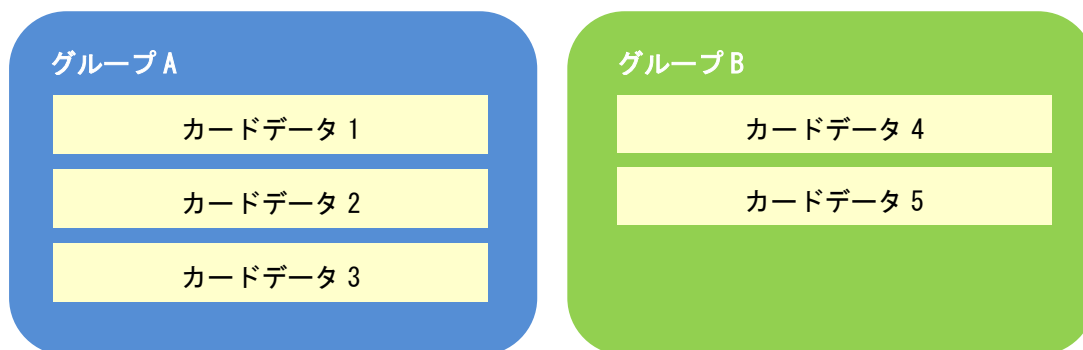
### 4-1. 概要

ETCPR06 では ETC カードから読込んだ利用履歴データを保存することができます。保存はデータベースファイルに行います。

※ ETCPR06 でのデータベースとは、Microsoft Access 2000 形式のファイルを指します。

### 4-2. データ構成

利用履歴データは下図のようにグループとカードデータで保存・管理を行います。



グループ、カードデータにはそれぞれ「グループ名」、「カードNO」を設定します。

「グループ名」には組織や決裁月等、「カードNO」には運用に合わせた番号(車両番号や従業員ID等)を設定し、管理することをお奨めします。

### 4-3. グループ名とカードNOの入力

グループ名とカードNOは、以下の入力が許可されています。

グループ名	数字、英字、全角漢字、かな(カナ) ※ 半角コンマ(,)の入力はできません。 (エラーメッセージが表示されます。) 半角 26 文字以下、全角 13 文字以下
カードNO	19 桁の数値

### 4-4. パフォーマンス警告

ファイル内の履歴件数が 22 万件以上になると、画面下部に以下のようなメッセージが表示されます。

カード状況	未接続	件数
ETCPR06のパフォーマンスが低下しています。古い保存履歴を削除してください。		

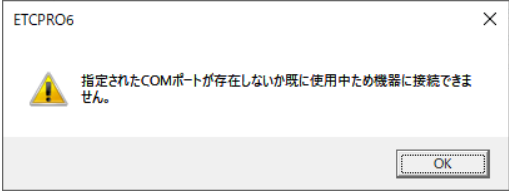

実行速度改善のため、「DB 削除」で不要な利用履歴データを削除するなど、対策を行ってください。  
(「5-8. DB 削除」参照)

## 5.操作方法

### 5-1. 起動

ETCPR06 を起動すると、以下のようなメッセージが表示されることがあります。



それぞれの対応を行ってください。

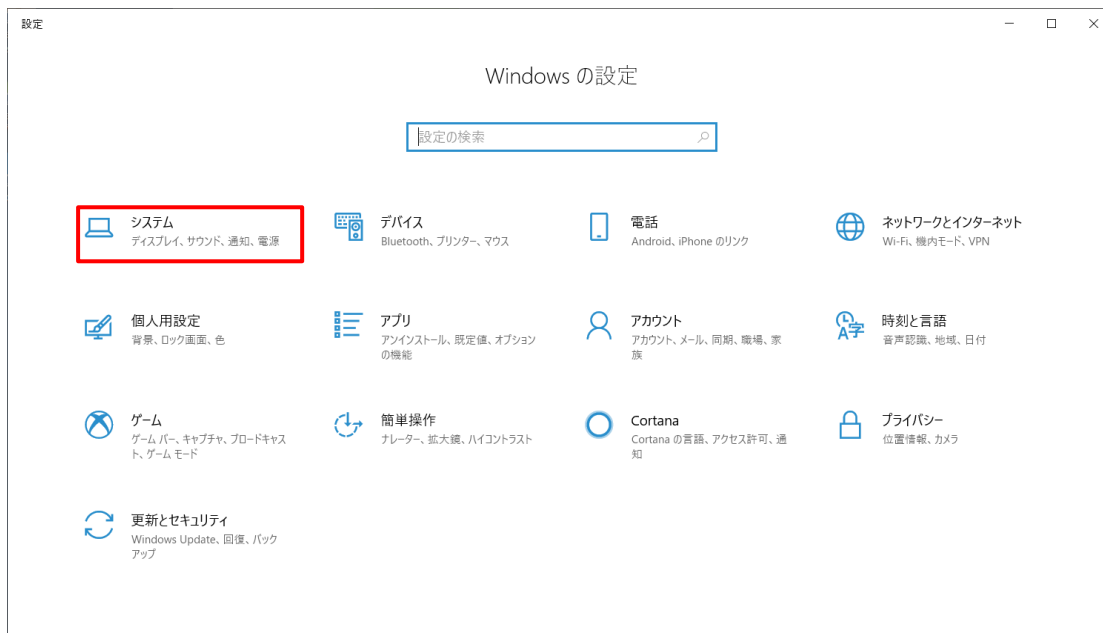
メッセージ内容	対応
<p>指定された COM ポートが存在しないか、既に使用中のため機器に接続できません。</p> 	<p>ETCPR06 に設定されているポート番号に、機器が接続していない時表示されます。</p> <p>[OK]をクリックすると、通信ポート設定画面が表示されますので、必要に応じて通信ポートを設定してください。(「5-2. 通信ポートの設定」参照)</p>
<p>ETCPR06 の表示には「1024×666」以上の画面領域が必要になります。</p> 	<p>ディスプレイの解像度設定、または、項目のサイズ設定 (Windows11: 拡大/縮小設定) を調節し、画面領域が 1024×666 ピクセル以上になるよう変更してください。</p>



## <解像度、項目のサイズ設定について (Windows10)>

解像度、項目のサイズ設定は、以下の手順で行います。

- ① デスクトップ画面の  をクリックした時に表示される  (設定) をクリックします。
- ② 表示された画面の[システム]をクリックします。





- ③ 「ディスプレイ」項目で設定を行います。



## <解像度、拡大/縮小設定について (Windows11)>

解像度、項目のサイズ設定は、以下の手順で行います。

- ① デスクトップ画面下部の  をクリックした時に表示される  をクリックします。
- ② 表示された画面の[ディスプレイ]をクリックします。

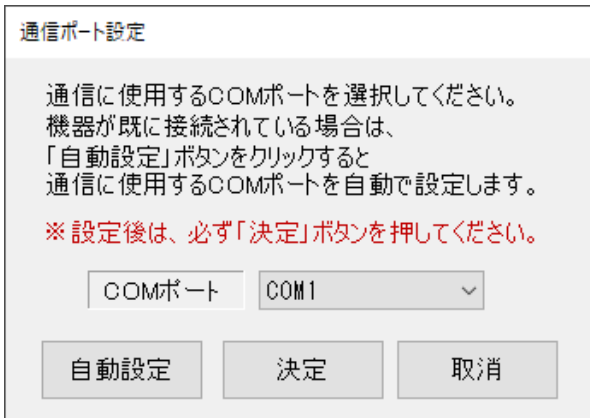


- ③ 「ディスプレイ」項目で設定を行います。



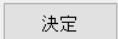
## 5-2. 通信ポートの設定

[設定]-[通信ポート設定]をクリックすると、ポートの設定画面が表示されます。  
ポートを設定する場合は[決定]、設定しない場合は[取消]をクリックしてください。



ポートの設定方法には以下の2つの方法があります。

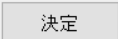
### ■ 機器が接続しているポート番号がわかっている時

[COM ポート]から機器のポート番号を選択し、をクリックします。

### ■ 機器の接続しているポート番号がわからない時

をクリックし、機器の接続しているポート番号を検索します。

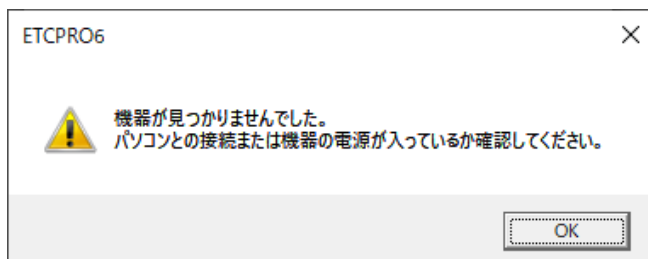
#### <ポートが見つかった場合>

[COM ポート]が見つかったポートの番号に変わりますので、をクリックします。

※ 見つかったポートが、表示中のポート番号と同じときは変化ありません。

#### <ポートが見つからなかった場合>

以下のようなメッセージが表示されます。

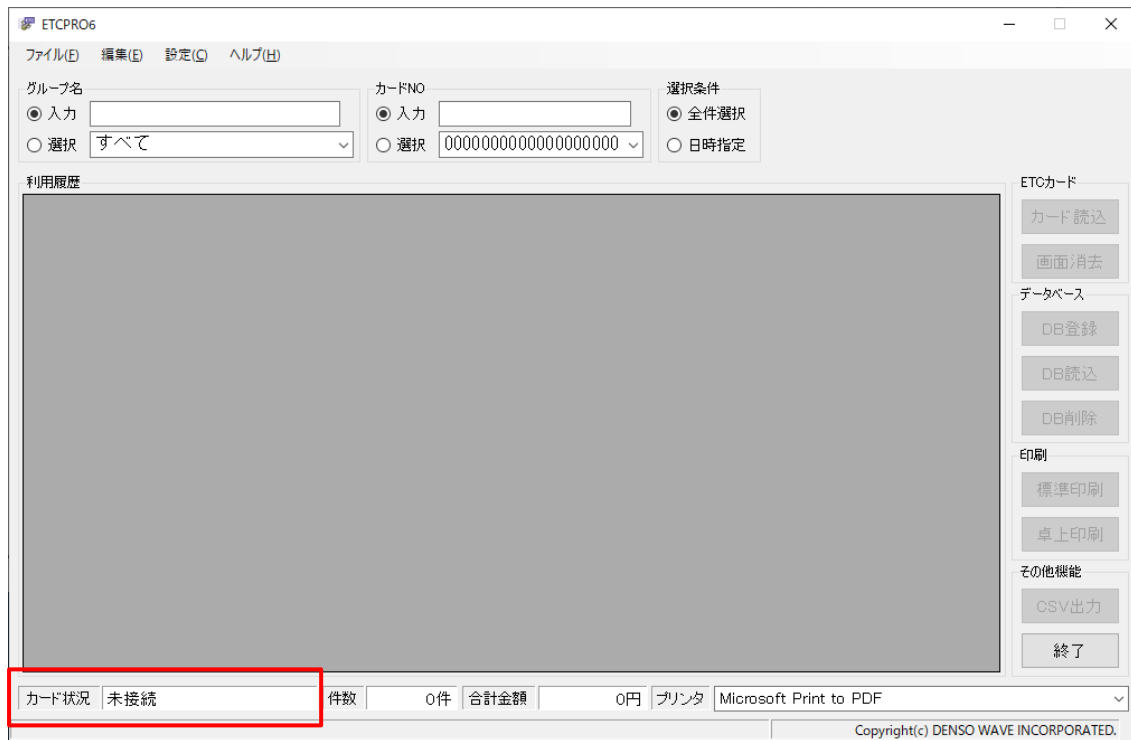


[OK]をクリックすると、[COM ポート]は現在 ETCPR06 に設定されているポート番号に変わります。

※ 表示中のポート番号と、ETCPR06 に設定されているポート番号が同じときは変化ありません。

### 5-3. 機器、カード状況の確認

機器接続状態やカード状況は、メイン画面の下部で確認することができます。



表示と状態の関係は以下の表をご参照ください。

表示	状態
カード状況   未接続	機器が接続されていません。以下の項目を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・接続を確認してください。</li> <li>・機器の電源が入っているか確認してください。</li> <li>・USB シリアル変換ケーブルを使用している場合、ドライバが正しくインストールされているか確認してください。</li> <li>・卓上プリンタを接続している場合、ドライバが正しくインストールされているか確認してください。</li> </ul>
カード状況   カードをセットしてください	カードなし、または、「カード読込」でエラーが発生した時の状態です。
カード状況   カード認証中	カードの認証中の状態です。
カード状況   カード正常	カードが認証完了した状態です。
カード状況   カードエラー	カード認証エラーが発生している状態です。 ETC カードになんらかの異常があり認証できない状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・カードの挿入向きを確認してください。</li> <li>・カードに傷や汚れがあると読み込めない場合があります。</li> </ul>
カード状況   カード読込中	カード読込中です。

#### 5-4. カード読込

カード状況が[カード正常]の時、「カード読込」を行うことができます。

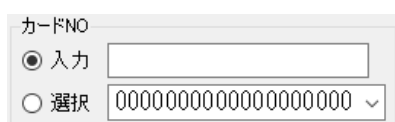
「カード読込」では、カード内に保存されている履歴を読み込みます。

- ① カード状況が[カード正常]になっているか確認してください。



カード状況	カード正常	件数	0件	合計
-------	-------	----	----	----

- ② カード NO の入力



カードNO

入力

選択 00000000000000000000

カード読込にはカード NO の入力が必要です。入力欄に入力するか、選択欄からカード NO を選んでください。

※ 入力欄は桁数が 19 桁に満たない場合、左側を自動で 0 埋めします。

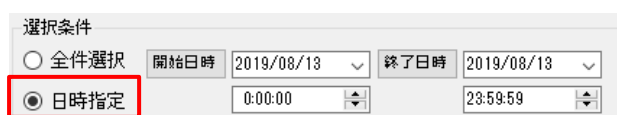
※ 選択欄に表示されるのは、データベースに登録のあるカード NO です。

※ カード NO 「00000000000000000000」では読込できません。

- ③ 日時の絞り込み

読込むデータの日時を絞り込みたいときは、画面右上の「選択条件」を設定します。

[日時指定]を選択すると、日時の設定画面が表示されますのでここに読込みたいデータの日付を入力してください。



選択条件

全件選択 開始日時 2019/08/13 終了日時 2019/08/13

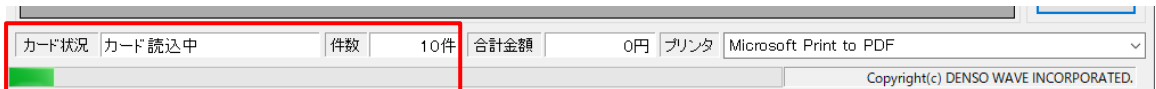
日時指定 0:00:00 23:59:59

#### ④ カード読込

[カード読込]をクリックするとカード読込が開始されます。



読込状況は、画面下部に表示されます。カード状況が「カード読込中」に変わり、件数には読込んだ件数が表示されます。また、プログレスバーも表示されます。

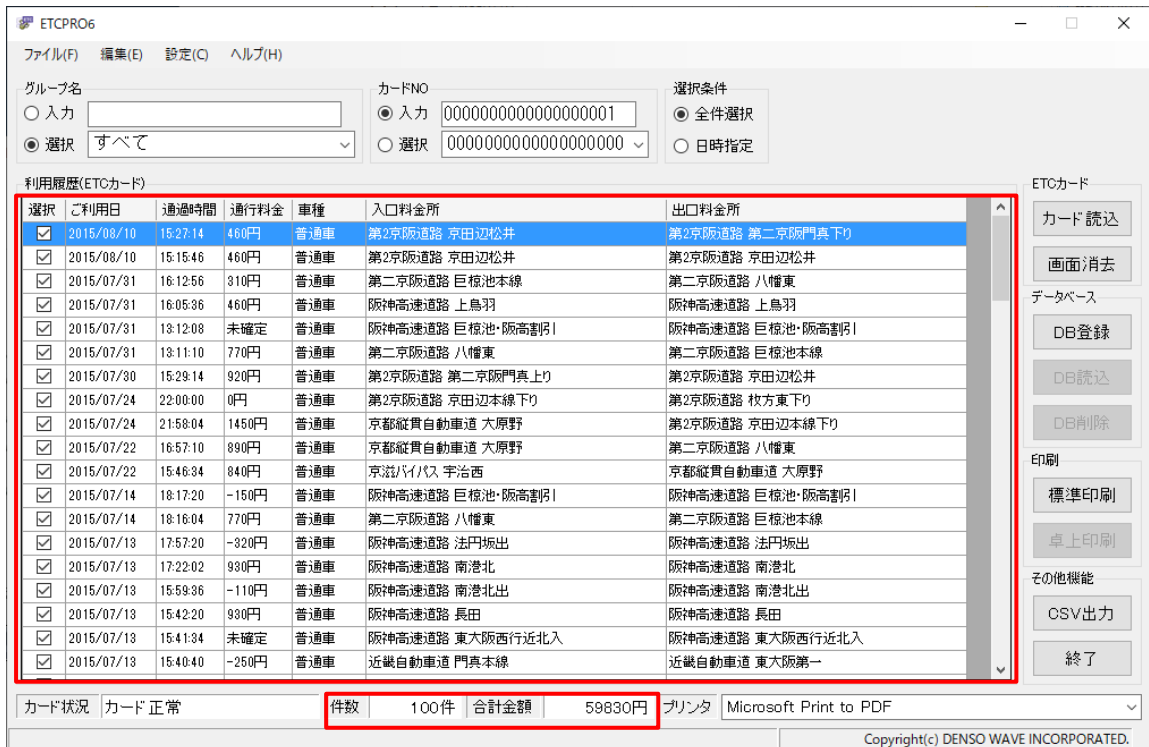


- ※ ETC カードによって保存可能な最大履歴件数は異なりますが、一般的には 100 件の履歴が保存可能です。
- ※ [日時指定]を選択してカード読込を行った場合、読込んだ履歴が、開始日時よりも古い履歴になった時点で読込みが終了されます。

#### ⑤ 読込終了

正常にカード読込できた場合、一覧が表示されます。

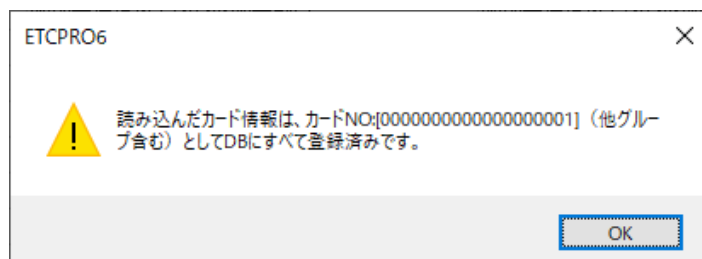
「件数」には表示している履歴の件数、「合計金額」には単位が「円」の料金の合計が表示されます。



読込んだ履歴と同じカードNO、同じ内容の履歴が保存されている場合(他のグループに保存されている場合も含む)、その履歴の「選択」列のチェックが外れ背景色は灰色になります。

<input type="checkbox"/>	2015/05/07	15:28:12	360円	普通車	京滋バイパス 宇治西	第二京阪道路 八幡東
<input type="checkbox"/>	2015/05/11	14:32:36	100円	普通車	京奈和自動車道 木津	京奈和自動車道 木津
<input type="checkbox"/>	2015/05/11	14:41:36	410円	普通車	京奈和自動車道 精華学研	京奈和自動車道 田辺西

全ての利用履歴データが既に保存されている場合は、以下のようなメッセージが表示されます。



「DB登録」する必要がある場合は、別のカードNOに変更するか、既に保存されている同じデータを削除してから登録してください。(「5-6. DB登録」「5-8. DB削除」参照)

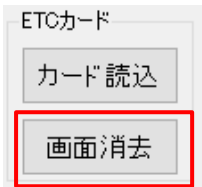
## 5-5. 画面消去

「カード読込」後、利用履歴が表に表示されている状態の時は「画面消去」が実行できます。

(「5-4. カード読込」参照)

この操作は、表をクリアする操作になります。

- ① カード読込後、利用履歴が表示されている状態で[画面消去]をクリックします。



- ② 利用履歴が消去されます。

選択	ご利用日	通過時間	通行料金	車種	入口料金所	出口料金所
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/08/10	15:27:14	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 第二京阪門真下り
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/08/10	15:15:46	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 京田辺松井
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/31	16:12:56	310円	普通車	第二京阪道路 巨椋池本線	第二京阪道路 八幡東
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/31	16:05:36	460円	普通車	阪神高速道路 上鳥羽	阪神高速道路 上鳥羽
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/31	13:12:08	未確定	普通車	阪神高速道路 巨椋池・阪高野	阪神高速道路 巨椋池・阪高野
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/31	13:11:10	770円	普通車	第二京阪道路 八幡東	第二京阪道路 巨椋池本線
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/30	15:29:14	920円	普通車	第2京阪道路 第二京阪門真上り	第2京阪道路 京田辺松井
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/24	22:00:00	0円	普通車	第2京阪道路 京田辺本線下り	第2京阪道路 枚方東下り
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/24	21:58:04	1450円	普通車	京都縦貫自動車道 大原野	第2京阪道路 京田辺本線下り
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/22	16:57:10	890円	普通車	京都縦貫自動車道 大原野	第二京阪道路 八幡東
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/22	15:48:34	840円	普通車	京滋バイパス 宇治西	京都縦貫自動車道 大原野
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/14	18:17:20	-150円	普通車	阪神高速道路 巨椋池・阪高野	阪神高速道路 巨椋池・阪高野
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/14	18:16:04	770円	普通車	第二京阪道路 八幡東	第二京阪道路 巨椋池本線
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/13	17:57:20	-320円	普通車	阪神高速道路 法丹振出	阪神高速道路 法丹振出
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/13	17:22:02	930円	普通車	阪神高速道路 南港北	阪神高速道路 南港北
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/13	15:59:36	-110円	普通車	阪神高速道路 南港北出	阪神高速道路 南港北出
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/13	15:42:20	930円	普通車	阪神高速道路 長田	阪神高速道路 長田
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/13	15:41:34	未確定	普通車	阪神高速道路 東大阪西行近北入	阪神高速道路 東大阪西行近北入
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/13	15:40:40	-250円	普通車	近畿自動車道 門真本線	近畿自動車道 東大阪第一



利用履歴						



## 5-6. DB 登録

「カード読込」した利用履歴データをデータベースに保存します。保存することで、機器やカードがなくてもデータを確認することができます。（「5-4. カード読込」参照）

### ① グループ名、カード NO を設定します。

入力するか、選択から既存の設定を選んで設定してください。

（グループ名とカード NO については、「4-3. グループ名とカード NO の入力」を参照）

ここでは「グループ A」、「00000000000000000001」と入力し、登録します。

グループ名	カードNO
<input checked="" type="radio"/> 入力 <input type="text" value="グループA"/>	<input checked="" type="radio"/> 入力 <input type="text" value="00000000000000000001"/>
<input type="radio"/> 選択 <input type="text" value="すべて"/>	<input type="radio"/> 選択 <input type="text" value="00000000000000000000"/>

※ カード NO は「カード読込」の時に設定した値から変更しても構いません。

※ グループ名「すべて」、カード NO 「00000000000000000000」は設定できません。

### ② 表示されている利用履歴のうち、保存したい履歴にチェックを入れます。

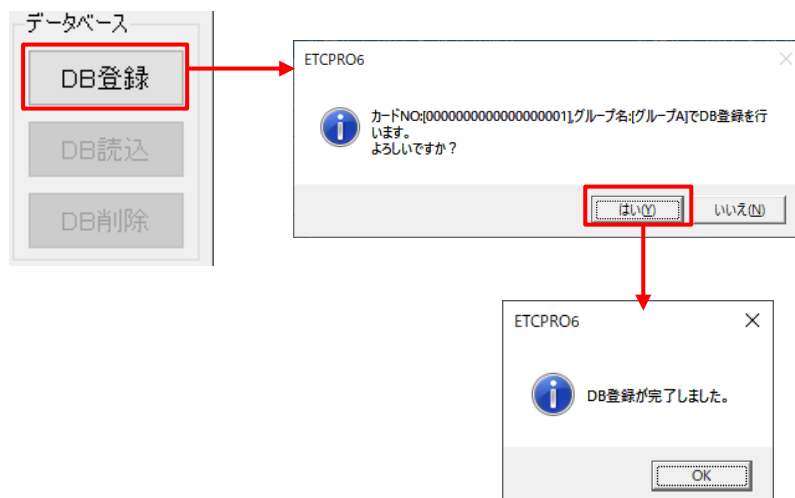
選択	ご利用日	通過時間	通行料金	車種	入口料金所	出口料金所
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/08/10	15:27:14	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 第二京阪門真下り
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/08/10	15:15:46	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 京田辺松井
<input type="checkbox"/>	2015/07/31	16:12:56	810円	普通車	第2京阪道路 巨椋池本線	第2京阪道路 八幡東
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/31	16:05:36	460円	普通車	阪神高速道路 上鳥羽	阪神高速道路 上鳥羽
<input type="checkbox"/>	2015/07/31	13:12:08	未確定	普通車	阪神高速道路 巨椋池・阪高割り	阪神高速道路 巨椋池・阪高割り
<input checked="" type="checkbox"/>	2015/07/31	13:11:10	770円	普通車	第2京阪道路 八幡東	第2京阪道路 巨椋池本線

※ チェックを外すと、背景色が灰色になります。

### ③ [DB 登録] をクリックすると、確認メッセージが表示されます。

登録する時は、[はい] をクリックしてください。

登録が終了すると「DB 登録が完了しました」というメッセージが表示されます。



④ 登録が完了すると、利用履歴画面はクリアされます。

登録時に入力していた「グループ名」「カードNO」が既存の設定にない場合は、選択欄に追加されます。



※ 登録データは「DB 読込」を行って確認してください。(「5-7. DB 読込」参照)

## 5-7. DB 読込

データベースに保存されている利用履歴データを読み込みます。

「グループ名」「カードNO」「日時指定」での絞り込み条件による読み込みも可能です。

絞り込む条件が複数設定されている場合は、条件をすべて満たすデータのみ読み込みます。

### ① 読み込むデータの条件を設定します。

グループ名「すべて」、カードNO「00000000000000000000」、選択条件「全件選択」は、その項目の全データが検索対象となります。

(例1) グループ名：「すべて」

カードNO：「000000000000000000123」

選択条件：「全件選択」

→ 全グループの中からカードNOが「000000000000000000123」に該当するデータを検索し読み込み

(例2) グループ名「グループA」、

カードNO：「00000000000000000000」

日時指定「2019/04/01 10:00:00～2019/04/05 10:00:00」

→ 「グループA」中から日時が「2019/04/01 10:00:00～2019/04/05 10:00:00」に該当するデータをカードNOに関わらず検索し、読み込み

(例3) グループ名：「すべて」

カードNO：「00000000000000000000」

選択条件：「全件選択」

→ 全データ読み込み

以下は「グループA」、「00000000000000000001」を検索条件にした例です。

グループ名	カードNO
<input type="radio"/> 入力 <input type="text"/>	<input type="radio"/> 入力 <input type="text"/>
<input checked="" type="radio"/> 選択 <input type="text" value="グループA"/>	<input checked="" type="radio"/> 選択 <input type="text" value="00000000000000000001"/>

② [DB 読込] をクリックします。



③ 条件に当てはまるデータがあれば、利用履歴に表示されます。

①の条件で実行した場合は「グループ A」、「000000000000000001」の検索結果が表示されます。

利用履歴(データベース)

グループ名	カードNO	ご利用日	通行時間	通行料金	車種	入口料金所	出口料金所
グループA	000000000000000001	2015/08/10	15:27:14	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 第二京阪
グループA	000000000000000001	2015/08/10	15:15:46	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 京田辺松井
グループA	000000000000000001	2015/07/31	16:12:56	310円	普通車	第二京阪道路 巨椋池本線	第二京阪道路 八幡東
グループA	000000000000000001	2015/07/31	16:05:36	460円	普通車	阪神高速道路 上鳥羽	阪神高速道路 上鳥羽
グループA	000000000000000001	2015/07/31	13:12:08	未確定	普通車	阪神高速道路 巨椋池・阪高割I	阪神高速道路 巨椋池・阪高割I
グループA	000000000000000001	2015/07/31	13:11:10	770円	普通車	第一京阪道路 八幡東	第一京阪道路 巨椋池本

条件に当てはまるデータが見つからなかった場合は、以下のようなメッセージが表示されます。



## 5-8. DB 削除

データベースに保存されている利用履歴データを削除します。「DB 削除」は、「DB 読込」後に、行うことができます。（「5-7. DB 読込」参照）

「表示履歴 全件削除」と「選択履歴削除」の二種類の削除方法があります。

### (注意)

データベースから削除した利用履歴データは復元できません。

万が一に備え、実行前に ETC\_DAT.mdb をバックアップ(デスクトップ等、別の場所にコピーしておくこと)を推奨します。

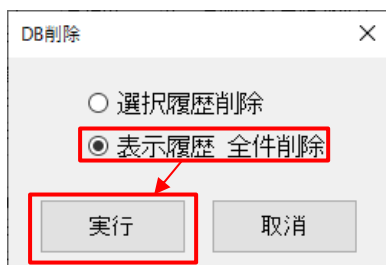
(コピーできない程ファイルが大きいときは、CSV 出力を行ってください。)

### [表示中の利用履歴を全件削除する場合 (表示履歴 全件削除)]

- ① 「DB 読込」をして、利用履歴が表示されている状態で [DB 削除] をクリックします。



- ② 表示されたダイアログの [表示履歴 全件削除] を選択し、[実行] をクリックします。

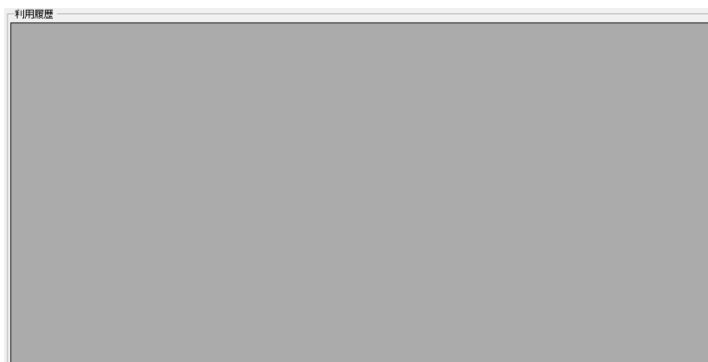


- ③ 「DB 削除が完了しました。」のメッセージが表示されれば、削除完了です。



表示されていた利用履歴データはクリアされ、データベース内の利用履歴データも削除されます。

※ データベース内の利用履歴データ確認は、「DB 読込」を行ってください。



### 【選択した利用履歴を削除する場合（選択履歴削除）】

① 「DB 読込」をして表示された利用履歴の中から、削除したい利用履歴データを選択します。

表の選択には、Windows で一般的に使用される [Ctrl キー]や[Shift キー]を使った複数選択も可能です。

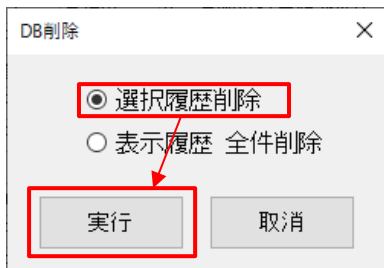
以下では、7/30 と 8/10 の利用履歴データを選択しています。

グループ名	カードNO	ご利用日	通行時間	通行料金	車種	入口料金所	出口料金所
グループA	00000000000000000001	2015/08/10	15:27:14	46円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 第二京阪
グループA	00000000000000000001	2015/08/10	15:15:46	46円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 京田辺松
グループA	00000000000000000001	2015/07/31	18:12:56	310円	普通車	第二京阪道路 巨樫池本線	第二京阪道路 八幡東
グループA	00000000000000000001	2015/07/31	18:05:36	46円	普通車	阪神高速道路 上鳥羽	阪神高速道路 上鳥羽
グループA	00000000000000000001	2015/07/31	13:12:08	未確定	普通車	阪神高速道路 巨樫池・阪高速朝I	阪神高速道路 巨樫池・F
グループA	00000000000000000001	2015/07/31	13:11:10	77円	普通車	第二京阪道路 八幡東	第二京阪道路 巨樫池本
グループA	00000000000000000001	2015/07/30	15:28:14	92円	普通車	第2京阪道路 第二京阪門上り	第2京阪道路 京田辺松
グループA	00000000000000000001	2015/07/24	22:00:00	0円	普通車	第2京阪道路 京田辺本線下り	第2京阪道路 枚方東下り
グループA	00000000000000000001	2015/07/24	21:58:04	1450円	普通車	京都縦貫自動車道 大原野	第2京阪道路 京田辺本
グループA	00000000000000000001	2015/07/22	16:57:10	89円	普通車	京都縦貫自動車道 大原野	第二京阪道路 八幡東
グループA	00000000000000000001	2015/07/22	15:48:34	84円	普通車	京滋バイパス 宇治西	京都縦貫自動車道 大原
グループA	00000000000000000001	2015/07/14	18:17:20	-150円	普通車	阪神高速道路 巨樫池・阪高速朝I	阪神高速道路 巨樫池・F
グループA	00000000000000000001	2015/07/14	18:16:04	77円	普通車	第二京阪道路 八幡東	第二京阪道路 巨樫池本
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	17:57:20	-32円	普通車	阪神高速道路 法丹坂出	阪神高速道路 法丹坂出
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	17:22:02	93円	普通車	阪神高速道路 南港北	阪神高速道路 南港北
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	15:58:36	-110円	普通車	阪神高速道路 南港北出	阪神高速道路 南港北出
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	15:42:20	93円	普通車	阪神高速道路 長田	阪神高速道路 長田
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	15:41:34	未確定	普通車	阪神高速道路 東大阪西行近北入	阪神高速道路 東大阪西

② [DB 削除]をクリックします。



- ③ 表示されたダイアログの[選択履歴削除]を選択し、[実行]をクリックします。



- ④ 「DB削除が完了しました。」のメッセージが表示されれば、削除完了です。



表示されていた利用履歴データのうち、選択していた利用履歴データのみ削除されます。データベース内の利用履歴データも削除されます。

※ データベース内の利用履歴データ確認は、「DB 読込」を行ってください。(「5-7. DB 読込」参照)

- ①の選択条件で削除した場合は以下のような表示になります。

グループ名	カードNO	ご利用日	通行時間	通行料金	車種	入口料金所	出口料金所
グループA	00000000000000000001	2015/07/31	12:56	310円	普通車	第二京阪道路 巨椋池本線	第二京阪道路 八幡東
グループA	00000000000000000001	2015/07/31	16:36	460円	普通車	阪神高速道路 上鳥羽	阪神高速道路 上鳥羽
グループA	00000000000000000001	2015/07/31	13:20	未確定	普通車	阪神高速道路 巨椋池・阪高割1	阪神高速道路 巨椋池・
グループA	00000000000000000001	2015/07/31	13:11	770円	普通車	第二京阪道路 八幡東	第二京阪道路 巨椋池本
グループA	00000000000000000001	2015/07/24	22:00	80円	普通車	阪神高速道路 法門坂出	阪神高速道路 法門坂出
グループA	00000000000000000001	2015/07/24	21:58	145円	普通車	阪神高速道路 南港北	阪神高速道路 南港北
グループA	00000000000000000001	2015/07/22	16:57	890円	普通車	阪神高速道路 南港北出	阪神高速道路 南港北出
グループA	00000000000000000001	2015/07/22	15:46	840円	普通車	阪神高速道路 長田	阪神高速道路 長田
グループA	00000000000000000001	2015/07/14	18:17	-10円	普通車	阪神高速道路 東大阪西行近北入	阪神高速道路 東大阪西
グループA	00000000000000000001	2015/07/14	18:16	770円	普通車	第二京阪道路 八幡東	第二京阪道路 巨椋池本
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	17:57	-320円	普通車	阪神高速道路 法門坂出	阪神高速道路 法門坂出
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	17:22	930円	普通車	阪神高速道路 南港北	阪神高速道路 南港北
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	15:59	-110円	普通車	阪神高速道路 南港北出	阪神高速道路 南港北出
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	15:42	930円	普通車	阪神高速道路 長田	阪神高速道路 長田
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	15:41	34円	普通車	阪神高速道路 東大阪西行近北入	阪神高速道路 東大阪西
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	15:40	-250円	普通車	近畿自動車道 門真本線	近畿自動車道 東大阪
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	15:07	970円	普通車	第二京阪道路 京田辺松井	第二京阪道路 門真本線
グループA	00000000000000000001	2015/07/13	14:55	460円	普通車	第二京阪道路 京田辺松井	第二京阪道路 京田辺松井

## 5-9. 標準印刷

画面に表示されている利用履歴データを、指定したプリンタで出力します。

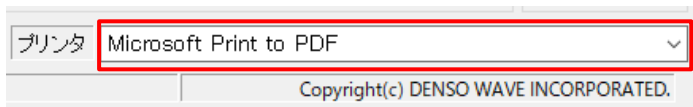
用紙は「A4、横向き」固定となります。

※ パソコンにプリンタドライバがひとつもインストールされていない場合は、印刷できません。

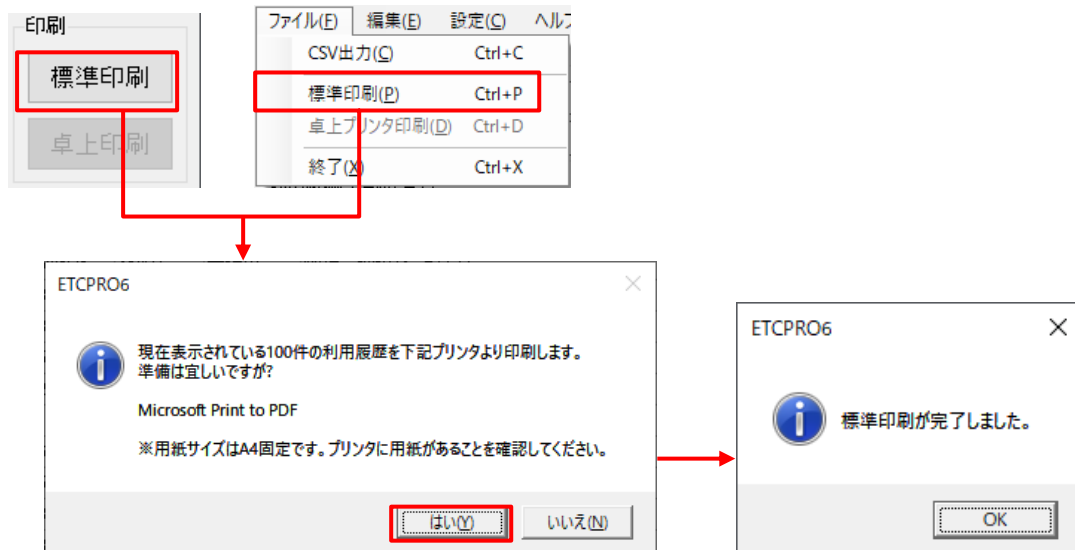
- ① 「カード読込」後に印刷する場合は、印字したい「グループ名」、「カードNO」を設定します。  
(「5-4. カード読込」参照)

※ 「DB 読込」後の場合は、データベースから読込んだ「グループ名」、「カードNO」を出力するため、設定の必要はありません。(「5-7. DB 読込」参照)

- ② 画面下部の[プリンタ]から、出力するプリンタを選択します。  
初期表示は「通常使うプリンタ」に設定されているものです。



- ③ [標準印刷]、もしくはメニューの[ファイル]-[標準印刷]をクリックします。  
確認メッセージが表示されますので、印刷する場合は[はい]をクリックしてください。  
「標準印刷が完了しました。」のメッセージが表示されれば、印刷完了です。





■ 印刷フォーマット

印刷はグループ毎にまとめられた、以下のようなフォーマットで出力されます。

各グループの最後には、「グループ名」、「グループのデータ件数」、「グループの合計料金」が出力されます。

ETC利用履歴明細表						
						出力日：****年**年**日
						**頁
ご利用日	通過時間	通行料金	車種	事業所	入口料金所	出口料金所
カード番号(19桁)			車種コード	事業所コード	入口料金所コード	出口料金所コード
利用日時		料金	車種名	事業所名	入口料金所名	出口料金所名
カード番号(19桁)			車種コード	事業所コード	入口料金所コード	出口料金所コード
利用日時		料金	車種名	事業所名	入口料金所名	出口料金所名
グループ名		****件				
		*****円				
カード番号(19桁)			車種コード	事業所コード	入口料金所コード	出口料金所コード
利用日時		料金	車種名	事業所名	入口料金所名	出口料金所名
カード番号(19桁)			車種コード	事業所コード	入口料金所コード	出口料金所コード
利用日時		料金	車種名	事業所名	入口料金所名	出口料金所名
カード番号(19桁)			車種コード	事業所コード	入口料金所コード	出口料金所コード
利用日時		料金	車種名	事業所名	入口料金所名	出口料金所名
グループ名		****件				
		*****円				
⋮						

[印字例]

この例では「グループA」のカードNO「000000000000000001」のみを印字しているので、グループ合計が最終ページに出力されます。

《1 ページ目》

ETC利用履歴明細表						
						出力日：2019年 8月30日
						1頁
ご利用日	通過時間	通行料金	車種	事業所	入口料金所	出口料金所
000000000000000001			1	110	06503	06514
2015/08/10 15:27:14		460円	普通車	西日本高速道路株	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 第二京阪門真下り
000000000000000001			1	110	06503	06503
2015/08/10 15:15:46		460円	普通車	西日本高速道路株	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 京田辺松井
000000000000000001			1	110	01141	01138
2015/07/31 16:12:56		310円	普通車	西日本高速道路株	第二京阪道路 巨椋池本線	第二京阪道路 八幡東
000000000000000001			1	104	13665	13665
2015/07/31 16:05:36		460円	普通車	阪神高速道路株式	阪神高速道路 上鳥羽	阪神高速道路 上鳥羽

⋮  
(省略)  
⋮

《最終ページ》

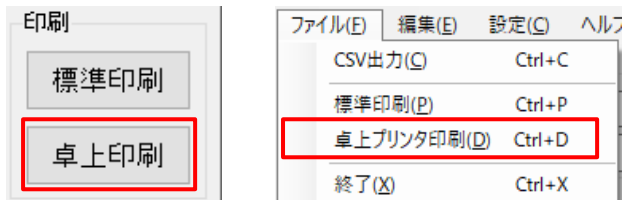
2015/05/11 14:32:36		100円	普通車	110	53017	53017
000000000000000001			1	110	01474	01138
2015/05/07 15:28:12		360円	普通車	西日本高速道路株	京滋バイパス 宇治西	第二京阪道路 八幡東
000000000000000001			1	110	01138	01474
2015/05/07 14:28:18		360円	普通車	西日本高速道路株	第二京阪道路 八幡東	京滋バイパス 宇治西
000000000000000001			1	110	06516	06503
2015/04/23 16:34:38		920円	普通車	西日本高速道路株	近畿自動車道 門真JCT (東大阪JCT経	第2京阪道路 京田辺松井
000000000000000001			1	110	24057	24057
2015/04/23 15:49:10		510円	普通車	西日本高速道路株	近畿自動車道 東大阪第一	近畿自動車道 東大阪第一
グループA		100件	59830円	<b>グループの合計</b>		

## 5-10. 卓上印刷

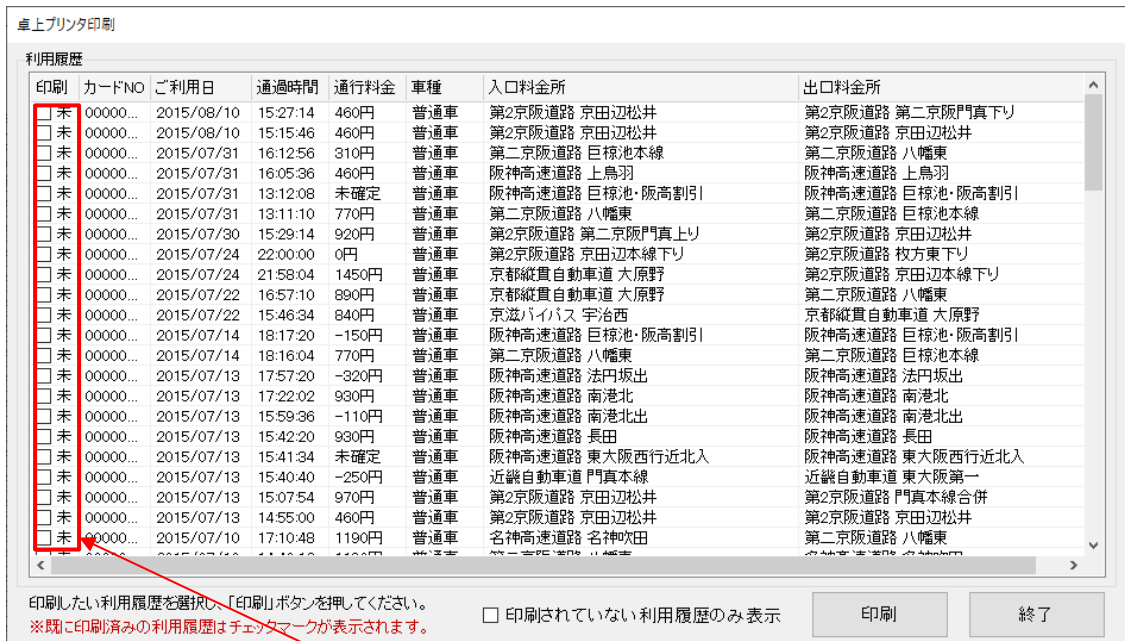
卓上プリンタが接続している時は、画面に表示されている利用履歴データを卓上プリンタへ出力することができます。

※ 卓上プリンタが接続していないときは、印刷できません。

- ① 利用履歴データが画面に表示されている状態で、[卓上印刷]、もしくはメニューの[ファイル]-[卓上プリンタ印刷]をクリックします。



- ② 卓上印刷のダイアログが表示されます。



印刷していない利用履歴データは、[印刷]列が「 未」と表示されます。印刷すると、この表示が「 済」に変わります。

※ 「 済」のチェックマークは外すことは出来ません。

印刷されていない利用履歴のみ表示 をチェックすると、表示が「 未」となっている利用履歴データのみ表示されます。

- ③ ダイアログに表示された利用履歴データのうち、卓上プリンタで印刷したい利用履歴データを選択します。[Ctrl]キーや[Shift]キーを使った、Windowsの一般的な複数選択も可能です。

※ 一度印刷し「済」となった利用履歴データも選択すれば印刷できます。

卓上プリンタ印刷

利用履歴

印刷	カードNO	ご利用日	通過時間	通行料金	車種	入口料金所	出口料金所
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/08/10	15:27:14	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 第二京阪門真下り
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/08/10	15:15:46	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 京田辺松井
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/31	16:12:56	310円	普通車	第二京阪道路 巨椋池本線	第二京阪道路 八幡東
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/31	16:05:36	460円	普通車	阪神高速道路 上鳥羽	阪神高速道路 上鳥羽
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/31	13:12:08	未確定	普通車	阪神高速道路 巨椋池・阪高割引	阪神高速道路 巨椋池・阪高割引
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/31	13:11:10	770円	普通車	第二京阪道路 八幡東	第二京阪道路 巨椋池本線
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/30	15:29:14	920円	普通車	第2京阪道路 第二京阪門真上り	第2京阪道路 京田辺松井
<input checked="" type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/24	22:00:00	0円	普通車	第2京阪道路 京田辺本線下り	第2京阪道路 枚方東下り
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/24	21:58:04	1450円	普通車	京都縦貫自動車道 大原野	第2京阪道路 京田辺本線下り
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/22	16:57:10	890円	普通車	京都縦貫自動車道 大原野	第2京阪道路 八幡東
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/22	15:46:34	840円	普通車	京滋バイパス 宇治西	京都縦貫自動車道 大原野
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/14	18:17:20	-150円	普通車	阪神高速道路 巨椋池・阪高割引	阪神高速道路 巨椋池・阪高割引
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/14	18:16:04	770円	普通車	第二京阪道路 八幡東	第二京阪道路 巨椋池本線
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/13	17:57:20	-320円	普通車	阪神高速道路 法円坂出	阪神高速道路 法円坂出
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/13	17:22:02	930円	普通車	阪神高速道路 南港北	阪神高速道路 南港北
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/13	15:59:36	-110円	普通車	阪神高速道路 南港北出	阪神高速道路 南港北出
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/13	15:42:20	930円	普通車	阪神高速道路 長田	阪神高速道路 長田
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/13	15:41:34	未確定	普通車	阪神高速道路 東大阪西行近北入	阪神高速道路 東大阪西行近北入
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/13	15:40:40	-250円	普通車	近畿自動車道 門真本線	近畿自動車道 東大阪第一
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/13	15:07:54	970円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 門真本線合併
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/13	14:55:00	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 京田辺松井
<input type="checkbox"/>	未 00000...	2015/07/10	17:10:48	1190円	普通車	名神高速道路 名神吹田	第二京阪道路 八幡東

印刷したい利用履歴を選択し、「印刷」ボタンを押してください。  
 ※既に印刷済みの利用履歴はチェックマークが表示されます。

印刷されていない利用履歴のみ表示

- ④ 利用履歴データの選択ができたなら[印刷]をクリックします。選択した利用履歴データが順番に印刷されます。

## 5-11. CSV 出力

画面に表示されている利用履歴データを、CSV 形式のファイルに出力します。

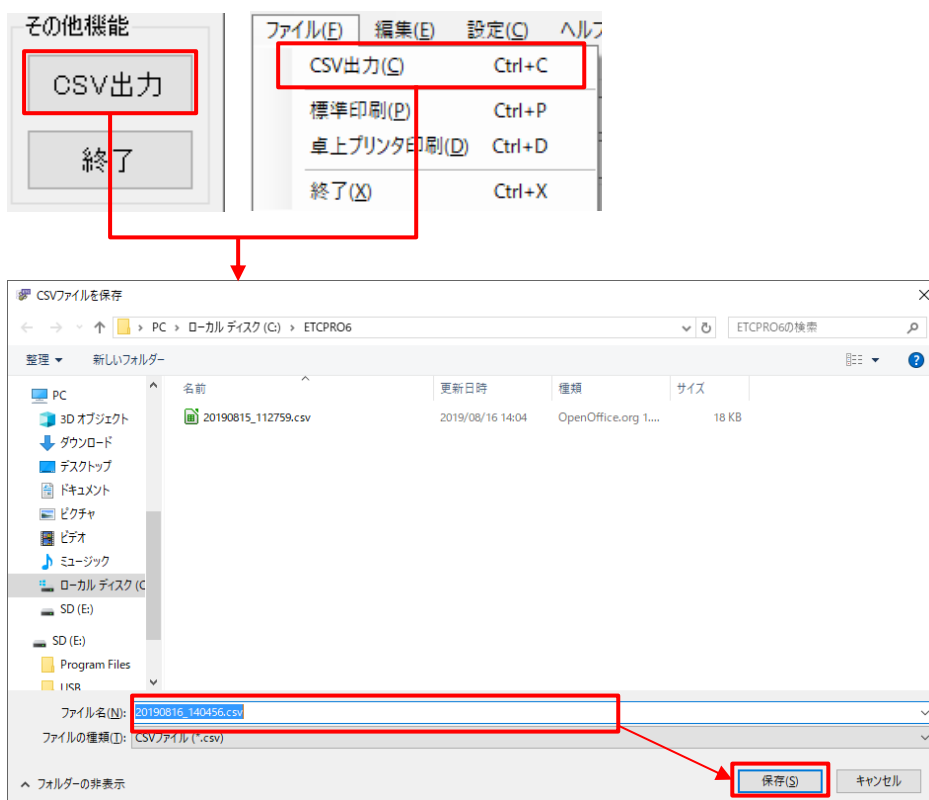
※ CSV 形式とは、コンマ(,)でデータを区切るファイル形式です。

- ① 「カード読込」後に CSV 出力する場合は、出力する「グループ名」、「カード NO」の設定が必要です。  
(「5-4. カード読込」参照)

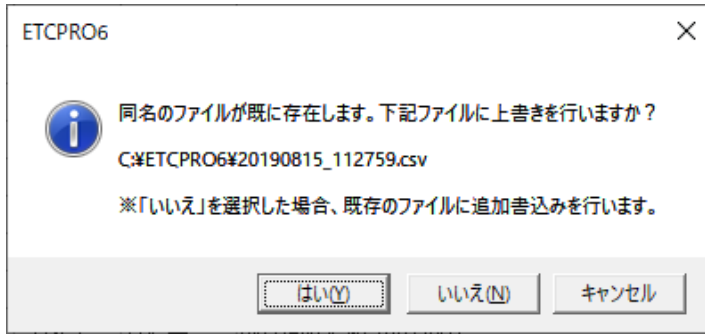
※ 「DB 読込」後の場合は、データベースから読込んだ「グループ名」、「カード NO」を出力するため、設定の必要はありません。(「5-7. DB 読込」参照)

- ② [CSV 出力]、もしくはメニューの[ファイル]-[CSV 出力]をクリックします。

ファイル保存ダイアログが表示されますので、保存ファイル名を入力し、[OK]をクリックしてください。



指定したファイル名が既に存在する場合、以下のようなメッセージが表示されます。



ファイルの保存方法によって、ボタンをクリックしてください。

ボタン	内容
はい	上書き保存
いいえ	追加書き込み保存
キャンセル	前に戻る(ファイル名の付け直し)

③ 「CSV出力が完了しました。」のメッセージが表示されれば、CSV出力の完了です。



■ GSV 出力内容

GSV 出力の表示内容は以下の通りです。

項目	エクセルで 表示したときの列名	内容
1	A	グループ名
2	B	カード NO
3	C	ETC ゲート通過日付
4	D	ETC ゲート通過時間
5	E	課金車種コード
6	F	通行料金
7	G	単位
8	H	課金車種名称
9	I	入口料金所事業所コード
10	J	入口料金所コード
11	K	出口料金所事業所コード
12	L	出口料金所コード
13	M	入口料金所事業所名称
14	N	入口料金所路線名称
15	O	入口料金所名称
16	P	出口料金所事業所名称
17	Q	出口料金所路線名称
18	R	出口料金所名称

## 5-12. 重複レコード表示

データベースに登録された重複レコードを検索し、表示する機能です。

※ 重複レコードとは、「ご利用日、通過時間、通行料金、車種、入口料金所、出口料金所」が同じ利用履歴データのことです。

① カードNOを「00000000000000000000」にして「DB 読込」を行います。（「5-7. DB 読込」参照）

「選択条件」を[日時指定]にして「DB 読込」を行った場合は、その日付範囲から重複レコードを検索します。

「グループ名」を設定し「DB 読込」を行った場合は、グループ名に関わらず全ての利用履歴データが重複レコードの検索対象となります。


グループ名	カードNO
<input type="radio"/> 入力	<input type="radio"/> 入力
<input checked="" type="radio"/> 選択	<input checked="" type="radio"/> 選択
すべて	00000000000000000000

② 利用履歴データが表示されたら、メニューの[編集]-[重複レコード表示]をクリックします。

編集(E)	設定(C)	ヘルプ(H)
重複レコード表示(R)		
重複レコード削除(D)		

③ 確認メッセージが表示されるので、[はい]をクリックします。

ETCPRO6

 現在表示されている100件の利用履歴からカード番号以外が同じ項目を絞り込みます。  
よろしいですか?

※ 「DB 読込」時、「グループ名」を設定して読み込んでいた場合、メッセージには表示されている利用履歴件数が表示されますが、重複レコードの検索はデータベースに登録されている全ての利用履歴データから検索されます。

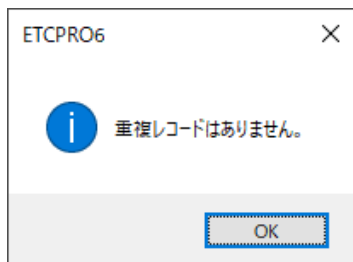
- ④ データベースに存在する利用履歴データから、重複レコードを検索します。  
結果は表に表示されます。

例えば、「グループA」「000000000000000001」の利用履歴データと「グループB」「000000000000000002」の利用履歴データに重複レコードがある場合、下図のように表示されます。

The screenshot shows the ETCPRO6 application window. At the top, there are search filters for 'グループ名' (Group Name) and 'カードNO' (Card No.). Below these is a table titled '利用履歴(データベース内の重複レコード表示)'. The table has columns for 'グループ名', 'カードNO', 'ご利用日', '通行時間', '通行料金', '車種', '入口料金所', and '出口料金所'. A red box highlights a row where 'グループA' and 'グループB' have the same 'ご利用日' (2015/08/10) and '通行時間' (15:27:14), indicating a duplicate record. To the right of the table are buttons for 'ETCカード' (ETC Card) operations like 'カード読込', '画面消去', and 'データベース' (Database) operations like 'DB登録', 'DB読込', 'DB削除'. At the bottom, there is a status bar showing 'カード状況' (Card Status) as 'カード正常' (Card Normal), '件数' (Count) as '12件', and '合計金額' (Total Amount) as '4920円'.

グループ名	カードNO	ご利用日	通行時間	通行料金	車種	入口料金所	出口料金所
グループA	000000000000000001	2015/08/10	15:27:14	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 第二京阪門前
グループB	000000000000000002	2015/08/10	15:27:14	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 第二京阪門前
グループA	000000000000000001	2015/08/10	15:15:46	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 京田辺松井
グループB	000000000000000002	2015/08/10	15:15:46	460円	普通車	第2京阪道路 京田辺松井	第2京阪道路 京田辺松井
グループA	000000000000000001	2015/07/31	16:12:56	310円	普通車	第2京阪道路 巨椋池本線	第2京阪道路 八幡東
グループB	000000000000000002	2015/07/31	16:12:56	310円	普通車	第2京阪道路 巨椋池本線	第2京阪道路 八幡東
グループA	000000000000000001	2015/07/31	16:05:36	460円	普通車	阪神高速道路 上鳥羽	阪神高速道路 上鳥羽
グループB	000000000000000002	2015/07/31	16:05:36	460円	普通車	阪神高速道路 上鳥羽	阪神高速道路 上鳥羽
グループA	000000000000000001	2015/07/31	13:12:08	未確定	普通車	阪神高速道路 巨椋池・阪高署1	阪神高速道路 巨椋池・阪高署1
グループB	000000000000000002	2015/07/31	13:12:08	未確定	普通車	阪神高速道路 巨椋池・阪高署1	阪神高速道路 巨椋池・阪高署1
グループA	000000000000000001	2015/07/31	13:11:10	770円	普通車	第2京阪道路 八幡東	第2京阪道路 巨椋池本線
グループB	000000000000000002	2015/07/31	13:11:10	770円	普通車	第2京阪道路 八幡東	第2京阪道路 巨椋池本線

検索の結果、重複レコードが見つからなかった場合は以下のようなメッセージが表示されます。





### 5-13. 重複レコード削除

「重複レコード表示」で表示された利用履歴データの削除する機能です。「カード NO」を選んで、重複レコードを削除することができます。

**(注意)**

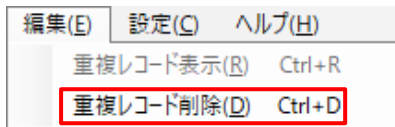
データベースから削除した利用履歴データは復元できません。

万が一に備え、実行前に ETC\_DAT.mdb をバックアップ(デスクトップ等、別の場所にコピーしておくこと)を推奨します。

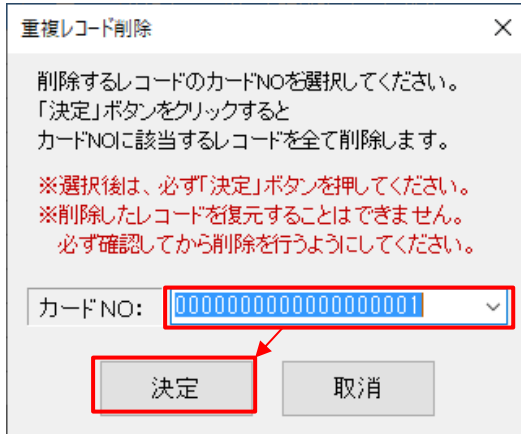
(コピーできない程ファイルが大きいときは、CSV 出力を行ってください。)

① 「重複レコード表示」で、利用履歴データを表示します。(「5-12. 重複レコード表示」参照)

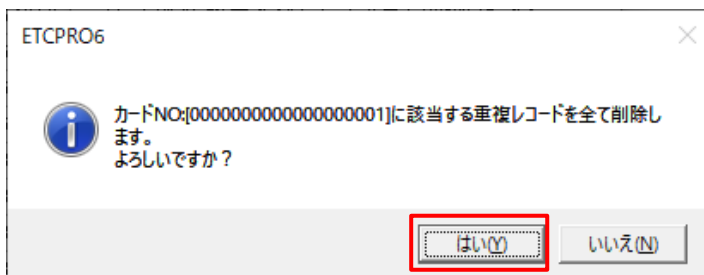
② メニュー の[編集]-[重複レコード削除]をクリックします。



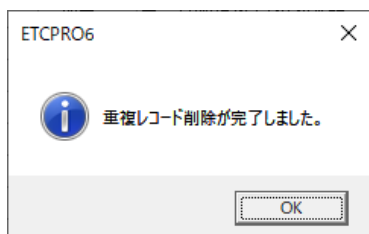
③ 重複している利用履歴データのカード NO が表示されます。  
削除するカード NO を選択して[決定]をクリックしてください。



④ 確認メッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。



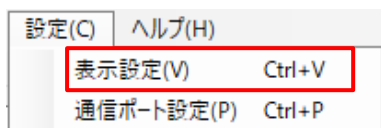
- ⑤ 「重複レコード削除が完了しました。」のメッセージが表示されれば、重複レコード削除の完了です。  
「DB 読込」時、選択条件で「日時指定」をしている時は、指定カード NO の日時条件を満たす利用履歴データが削除されます。



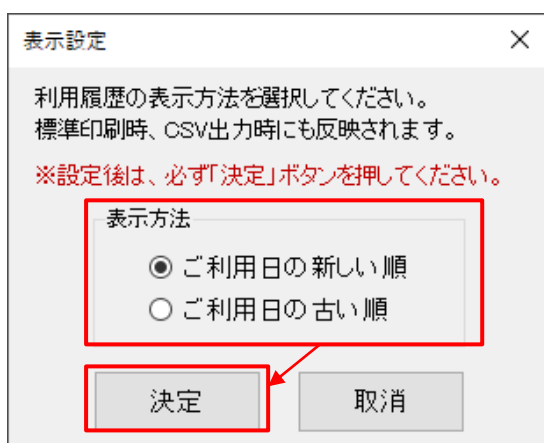
## 5-14. 表示設定

利用履歴データの表示順序を設定することができる機能です。

- ① メニューの[設定]-[表示設定]をクリックします。



- ② ダイアログが表示されるので、表示したい順序を選択して[決定]をクリックします。



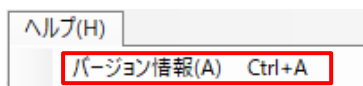
- ③ 利用履歴データが表示されている場合は利用履歴データの順序が変更されます。  
また、この操作以降にカード読込や、CSV出力、標準印刷などを行った場合、ここで設定した表示順序で表示されます。

この設定は保存されますので、ETCPR06を終了しても保持されます。

## 5-15. バージョン情報

ETCPRO6 のバージョンと、料金所マスターのバージョンを確認することができる機能です。

- ① メニューの[ヘルプ]-[バージョン情報]をクリックします。



- ② 以下のような画面が表示されるので、バージョンを確認してください。



- ③ URL をクリックするとブラウザが立ち上がり、料金所マスター更新サイトが表示されます。

- ④ 画面を閉じるには、[OK]をクリックしてください。

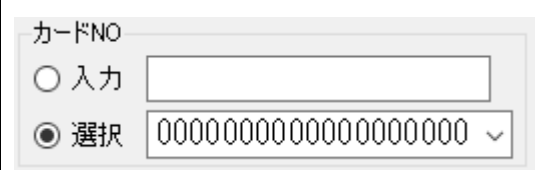
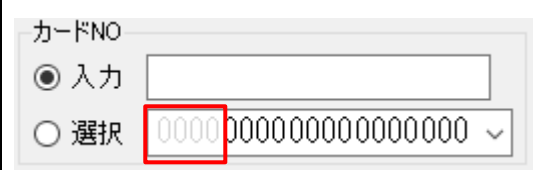
## 6. オプション機能

### 6-1. 「カードNO」表示の変更

カードNO 選択欄の先頭4桁が「0000」の時、その4桁を薄い灰色で表示する機能です。

ETCカード番号でカードNOを管理する場合にこの機能を使うと、コーポレートカード(15桁)と一般カード(19桁)の区別がし易くなります。

表示を変更すると以下ようになります。

変更前	変更後
	

#### ■ 表示変更方法

- ① ETCPR06 を起動中の場合は、終了してください。
- ② ETCPR06 の実行ファイルがある場所(インストール先を変更していなければ「C:¥ETCPR06」)に、「ETCPR06-Custom.ini」というファイル名でファイルを作成します。  
この時、ファイルの中身は空で作成してください。
- ③ ETCPR06 を起動します。表示が変わったことを確認してください。

#### ■ 表示を元に戻す方法

- ① ETCPR06 を起動中の場合は、終了してください
- ② 「表示変更方法」の②で作成した「ETCPR06-Custom.ini」というファイルを削除してください。
- ③ ETCPR06 を起動します。表示が元に戻ったこと確認してください。

## 7.トラブル対応集

### Q1. パソコンに USB ポートしか装備されていないのですが？

カードリーダーを接続する場合は、市販の USB シリアル変換ケーブルが必要です。

卓上プリンタを接続する場合は、<https://www.denso-wave.com/download/etcp/epd3.html> より専用ドライバをダウンロードし、別売の USB ケーブル、もしくは、市販品の USB ケーブル (CB00-US1400 相当) を使用することで接続が可能です。

(「3. 機器構成・接続」参照)

### Q2. 車載器をカードリーダーとして使用できますか？

車載器とカードリーダーはセットアップ情報が異なりますので使用出来ません。

### Q3. カードの履歴は 100 件以上読めないのですか？

ETC カードによりますが、一般的には最大 100 件まで記録されます。新たに履歴が記録されると一番日付の古い履歴が消去されます。

### Q4. 利用履歴データベース ETC\_DAT.mdb を開こうとするとパスワードを聞いてきます。

利用履歴データは直接操作できないようにパスワードを設定しています。

このパスワードは公開していません。

-----

### ■ 卓上プリンタ EP-D13、EP-D19 と ETCPR06 を連動して使用する場合、カード挿入直後に「カード読込」を行うと稀に通信異常が発生します。

現象が発生した場合、「カード読込み中にエラーが発生しました。再度読込みを実施してください。」というメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックし、再度「カード読込」を行ってください。

特に、カード挿入直後、最新履歴の発話前、あるいは発話中にカード読込みを行うとエラーが発生しやすいため、発話が終了(15 秒程度かかる場合あり)してから「カード読込」を行うことを推奨します。

■ カードリーダーのエラーコード表(参考)

エラーコード	ランプ表示		ブザー音 音声	状態	対処方法
	緑色	橙色			
02	消灯	点滅	ピッピッ 「カードを読めません。 コード02」	データ処理 異常	(ETCカード挿入時)カードの金属端子面をきれいに拭き直してから、ETCカードを差し込みなおしてください。
03	消灯	点滅	ピッピッ 「カードを読めません。 コード03」	ETCカード異常	カードが正しい向きで差し込まれているか確認してください。
04	消灯	点滅	ピーッ 「異常が発生しました。 コード04」	ETC車載器故障	再度、電源を投入しなおしてください。
05	消灯	点滅	ピッピッ 「カードを読めません。 コード05」	ETCカード情報の異常	差し込まれたカードがETCカードか確認してください。

対処を行っても改善しない場合は、カードリーダーの故障の疑いがあります。  
最寄りの販売会社へ修理依頼をお願いします。